

2026 年度

J r C 小 論 文

注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべて**黒鉛筆または黒芯のシャープペンシル**で記入することになっています。鉛筆またはシャープペンシル・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は**4 頁**までとなっています。試験開始後、ただちに頁数を確認してください。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認してください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子とメモ用紙は持ち帰ってください。

〔設 問〕

I 数学科志望者は、

以下の設問に答えなさい。解答は、所定の解答用紙にしるしなさい。

〔設問〕

人類と数学との関わりの中で、人々はさまざまな数学的概念を生み出してきた。以下に挙げるそのような概念の中からひとつを選び、過去の人々がどのような必要性に迫られてその概念を生み出したと考えられるか、自分の考えを述べなさい。解答は 600 字以上 800 字以内とし、必要であれば解答用紙の枠内に図を含めてもよい。

テーマ：「合同式」

「対数関数」

「数列」

「ベクトル」

「方程式」

II 物理学科志望者は、

以下の設問に答えなさい。解答は、所定の解答用紙にしるしなさい。

〔設問〕

以下のテーマの中からひとつを選び、物理学的な見地から式を用いて説明しなさい。解答は 600 字以上 800 字以内とし、必要であれば解答用紙の枠内に図を含めてもよい。

テーマ：「ホイヘンスの原理と屈折の法則」

「古典物理学で説明のつかない物理現象」

「熱機関と熱効率」

「ホイーストンブリッジを用いた抵抗値の高精度測定」

「ロケットが地球の重力圏から脱出するために必要な速度」

Ⅲ 化学科志望者は、

以下の設問に答えなさい。解答は、所定の解答用紙にしるしなさい。

[設問]

以下のテーマの中からひとつを選び、化学的な見地から説明しなさい。また、選んだテーマが関わる身の周りのもの・現象などについて、具体的な例を挙げて述べなさい。解答は600字以上800字以内とし、必要であれば解答用紙の枠内に図や化学式を含めてもよい。

テーマ：「脱炭素社会」

「二次電池」

「マイクロプラスチック」

「鏡像異性体」

【以下余白】